

## 「やまがた紅王(品種名:山形C12号)」の品種特性

## 1 育成の経過

## (1)交 配 年 平成 9 年

○交配親  
「紅秀峰」×C-47-70(「レーニア」×「紅さやか」)  
〔種子親〕 〔花粉親〕

## (2)現地適応性の検討 平成 23 年～29 年

・果実品質が良好で普及性が高いと見込まれたことから、平成 29 年 9 月に品種登録出願し、令和 2 年 3 月に品種登録。

## 2 品種特性

## (1)開花期と結実性

- ・開花期(満開期)は、4月下旬で、「紅秀峰」とほぼ同時期で、「佐藤錦」と比較して4日程度早い。
- ・「佐藤錦」、「紅秀峰」と交配和合性がある。
- ・結実性は、「紅秀峰」より少なく、「佐藤錦」よりやや良好である。



■「山形 C12 号」の果実(実物大)

交配和合性のある品種	交配和合性のない品種
「佐藤錦」、「紅秀峰」等	「高砂」、「紅さやか」、「紅てまり」等

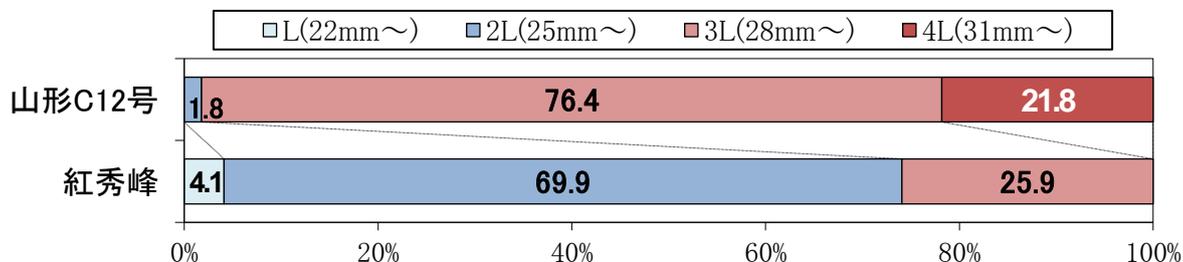
## (2)収穫時期 ・「佐藤錦」と「紅秀峰」の間となる6月下旬頃。

## ■収穫時期のイメージ

6月		7月	
中旬	下旬	上旬	中旬
	佐藤錦		
		山形 C12 号	
			紅秀峰

## (3)品 質

- ・果実は、3L～4L 中心の大玉で、「紅秀峰」より大きい。
- ・果皮にツヤがあり、着色良好で、外観に優れる。
- ・糖度は 20 度以上と「佐藤錦」並みで、酸味がやや少なく、上品な甘さで、食味良好である。
- ・果肉が硬く、日持ち性に優れる。
- ・収穫期後半に、果実表面にくぼみが発生する場合がある。



## ■「山形 C12 号」と「紅秀峰」の階級比率(平成 29 年)

※「山形 C12 号」はコルト台 7 年生樹。「紅秀峰」はコルト台 20 年生樹。

## 3 果実の販売計画

先行販売：令和 4 年(2022 年)

本格販売：令和 5 年(2023 年)

「やまがた紅王」の品質基準は、以下のとおりとする(令和 2 年 8 月 25 日決定)。

【大きさ】 2 L 以上(果実横径 25mm 以上) ※L 以下は「山形 C12 号」とする

【着色】 着色の基準は紅秀峰に準じる(秀:80%以上、優:65%以上、良:50%以上)

#### 4 「やまがた紅王」の導入状況

##### (1) 生産者登録の状況（令和2年12月末現在）

- ・「やまがた紅王」は、本県果樹では初となる生産者登録制度を導入し、知的財産である品種の保護と、1戸当たりの苗木の導入本数を10本以上とすることで、早期の出荷量の確保とブランド化に向け、取り組んでいる。
- ・令和元年までの2年間で、苗木の導入が進み、10本以上による導入は一段落している状況にあることから、令和2年秋からは、5本以上に引き下げ、さらなる導入の拡大を図っている。

■年度ごとの登録経営体数、登録本数、供給本数(令和2年12月末現在)

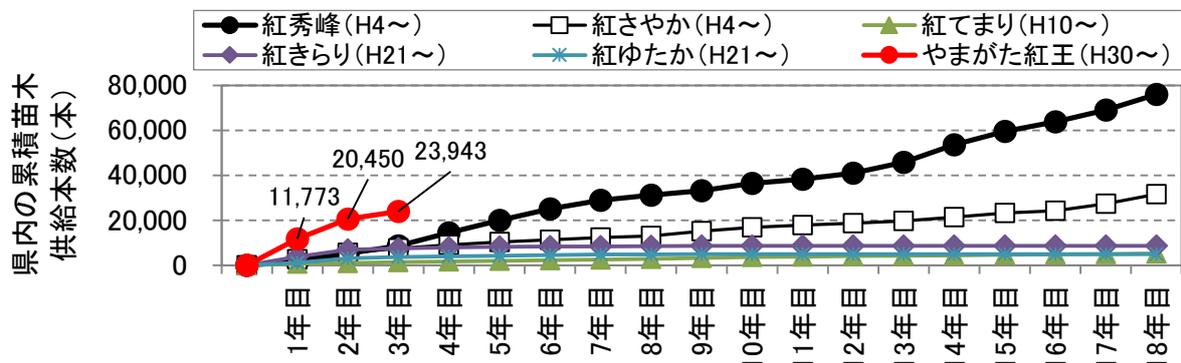
登録年	経営体数		登録本数			供給本数
	【新規】	【登録済】	合計	コルト台	アオバ台	
平成30年度	1,405	—	16,658本	15,560本	1,098本	11,773本
令和元年度	205	198	3,792本	3,311本	481本	8,677本
令和2年度	576	20	3,493本	3,142本	351本	3,493本
合計	2,186 経営体		23,943本	22,013本 (91.9%)	1,930本 (8.1%)	23,943本

※平成30年度分の登録本数は2年に分けて供給(H30:11,773本、R1:4,885本)

※令和2年から生産者登録制度における1戸当たりの導入本数を10本から5本に引き下げ

##### (2) 苗木の導入状況

- ・「やまがた紅王」については、「佐藤錦」、「紅秀峰」に続く、3本目の柱となるよう、現時点で3番目に多い「紅さやか」の約2倍の導入を目指していく（栽培面積:250ha、苗木導入本数:50,000本 [R15]）。
- ・「やまがた紅王」の苗木は、平成30年からの2年間で、合計20,450本が導入されており、合計の植栽面積は、約102ha程度と推計される(10a当たり20本植えて試算)。さらに、令和2年秋及び令和3年春に約3,500本の苗木が導入される予定(アオバ台の苗木は、7月の大雨の影響により令和2年産苗の供給が不足したため、不足分は令和3年産苗を供給予定)。
- ・県育成のさくらんぼ品種で、県内に約20,000本導入されるまでの年数は、「紅秀峰」では5年間、「紅さやか」では13年間に要しており、「やまがた紅王」は産地への導入が早期に進んでいる。



■県オリジナルさくらんぼ品種の山形県内における苗木導入の推移(JA全農山形調べ)

■本県におけるさくらんぼの品種別の栽培面積と構成割合(H29 特産果樹生産動態等調査より)

品種名	佐藤錦	紅秀峰	紅さやか	ナポレオン	高砂	合計
栽培面積(ha)	2,216 ha	461 ha	124 ha	99 ha	46 ha	3,060ha
割合(%)	72.4 %	15.1 %	4.0 %	3.2 %	1.5 %	—